

岡崎市議会議長 様

支出番号	1
------	---

会派名 自民清風会
代表者名 中根 武彦

下記のとおり、政務活動を実施したので報告します。

政務活動報告書

令和6年4月30日提出

活動年月日	令和6年4月18日（木）～19日（金）	
氏名	野本 篤	
用務先 及び 内容	1	用務先 全国市町村国際文化研修所（大津市）
	4月18日	内 容 令和6年度第1回市町村長等・議会議員特別セミナー
	2	用務先 全国市町村国際文化研修所（大津市）
	4月19日	内 容 令和6年度第1回市町村長等・議会議員特別セミナー
	3	用務先
		内 容
	4	用務先
	月 日	内 容
備 考		

政務活動旅行報告書

報告者：野本 篤

全国市町村国際文化研修所（JIAM）

令和6年度 第1回市町村長等・議会議員特別セミナー



4月18日

講座① 国家戦略特区の取組と地方創生 ～養父市の挑戦～

兵庫県養父市 市長 広瀬 栄 氏

【考 察】

兵庫県養父市の特区を活用した地域創生の挑戦事例を学ぶ。

全国の画一的な施策ではなく自治体自らが施策を考えて実施していくという挑戦的な姿勢であった。

養父市から始まった規制改革が今では全国に展開されている。

農業や宿泊、過疎地の教育や交通手段等の事例を紹介された。

中山間地域に新たな価値を創造している。

下水サーベイランスの取り組みは興味深い。

下水を分析してエリアごとに隠れた感染状況を把握して客観的な数値を基に施策を打ち出していくというもの。

下水道施設の新たな可能性のひとつであり、本市にとっても参考となる取り組みであった。

講座② 吉本興業の地域創生の取組 ～笑いの力で地域を元気に～

株式会社よしもとエリアアクション代表取締役社長 泉 正隆 氏

【考 察】

吉本興業に所属されている芸人さんによる地域創生の取り組み。

住みます芸人のことは知っていたが改めてその効果を知ることとなった。

売れていないが面白いんです！という講師の強い言葉が印象的であった。

実際に2組の住みます芸人のパフォーマンスが披露された。

地元を愛し地元の活性化に尽くしたいという気持ちが伝わるものであった。

滋賀県の住みます芸人をされている方と直接接する機会があり、その想いと自負に惹かれる。

芸人×乗り物×観光ガイドは犬山市でかなりの成果を出し、全国でも同様の取り組みがなされているとのこと。

芸人さんの培われたパフォーマンス力の違いということであろう。

本市の観光事業にとっても大きな力となるのではないかと考える。

4月19日

講座③ 地域マーケティングによる戦略的なまちづくり

秋田大学教育文化学部 准教授 益満 環 氏

【考 察】

秋田大学の産学官連携による地域マーケティングによる戦略的なまちづくりを学ぶ。

原料となる米の栽培から酒造り、販売活動まで学生に携わってもらい、自分ごととして学生の得意な分野である発信に注力した。

商品の品質と発信力のバランスの大切であり、知らないということは無いものと同じである！

既存の地域資源を産学官によって伸ばしていく。

自分たちだけで盛り上がるのではなく、市域全体にも共有していく姿勢は大切な観点であると考えます。

産はボランティアではない！売り上げという目標も三者で共通目標としていく！という考え方は印象的であった。

地域活性化と地方経済の活性化という2つのサイクルを回していくことが重要であると考えます。

本市においても学生と連携した取り組みがあることは承知している。

更なる我が事となるような商品企画等を推進し、地元愛の醸成や活性化の取り組みとなることを期待する。

講座④ 地域ブランディングのケーススタディ ～地域資源を活かした香り～

株式会社 CARTA 代表取締役 矢田部美里 氏

【考 察】

香りで日本を呼び起こす。

クラフトフレグランス。

地域の特性、資源や素材を活用した地域社会に根ざした香水づくり。

香りでそのまちの情景が思い浮かぶような香水。

地方の新たな特産品となり交流人口の創出となることをねらっている。

決して儲けたいわけではなく、その地域の活性化として素材を商品化して販売する出口を担っていきたいという考え方はとても印象的であった。

モノの消費からコトの消費へ変化して、現在ではイミ消費へ移行している。

何もないと萎んでしまう地域を応援するため！という意味のある消費行動の拡大に期待していくというもの。

クラフトフレグランスに限らず、イミ消費を考慮した本市の新たな名産品の開発の検討が必要ではないだろうか。